

470 級男子で高山/今村組が 2 位に浮上

東京オリンピック開始まであと 1000 日

沖縄付近を進む台風 22 号の影響で、レース日 2 日目は午後から雨が降り始めました。15 ノット前後の北寄りの風と冷たい雨の中、49er 級、49erFX 級は 4 レース、そのほかのクラスは 3 レースを消化。470 級男子の高山/今村組は昨日の 3 位から 2 位に順位を上げました。今日は 2020 年の東京オリンピック開幕までちょうど 1000 日の節目の日です。東京を目指す選手たちの熱い戦いは、明日、最終日を迎えます。



ASAF Sailing Cup/JSF Enoshima Olympic Week 2017 © JUNICHI HIRAI | BULKHEAD Magazine JAPAN

左) 470 級男子 2 位の高山/今村組

右) ラーザーラジアル級トップの Erika Reineke (アメリカ)

【470 級男子】

「やっと自分たちが得意な強風でレースをすることができ、順位も上がってすっきりしました。このところ軽風でのレースばかりでしたから」と話すのは、6 レースを終え総合 2 位に浮上した高山大智/今村公彦組です。初日トップだった磯崎哲也/高柳彬組は 6 位に後退。替わってトップに立ったのがロンドン五輪銀メダリストの Luke Patience とリオ五輪後にペアを組んだ Chris Grube 組 (イギリス) です。Patience はレース後、「目標はオリンピックで金メダルを取ることです。でもまずはこの大会で優勝することを目指しますよ」と明日への意気込みを語ってくれました。

【470 級女子】

トップスリーは昨日と同じ顔ぶれです。暫定 1 位は 9 月に江の島で開催された 470 ジュニアワールドに出場した Benedetta Di Salle/Alessandra Dubbini 組 (イタリア)。2 位はリオ五輪 4 位の Afrodite Zegers/Anneloes van Veen 組 (オランダ)、3 位にリオ五輪 5 位の吉田愛/吉岡美帆組がつけています。

【フィン級】

リオ五輪金メダリストの Giles Scott (イギリス) は、今日行われた 3 レースすべてでトップフィニッシュする貫禄を見せつけました。藤村裕二は強豪たちの胸を借りながら難しいコンディションのレースを消化しています。

【レーザー級】

初日トップだった Nick Thompson (イギリス) が大崩れし、8 位まで順位を下げたことで昨日の 2 位から 4 位までがスライドしてトップスリーとなっています。今日首位に立ったのは Lorenzo Brando Chiavarini (イギリス)。日本人トップの瀬川和正は 25 位に後退しています。

【レーザーラジアル級】

初日から好調をキープしているのが、暫定トップの Erika Reineke (アメリカ) です。「江の島沖はシフティーでトリッキーでクレイジーな難しい海域ですね。でもお寿司は美味しいし、人は優しいし、ここがとても好きになりました。明日が最終日で、日本を離れなければならないのが寂しいです」とレース後、笑顔を見せていました。日本人トップの土居愛実は昨日から順位を一つ下げ、現在 4 位です。

【49er 級】

今日行われた 4 レースすべてでトップをとったのが、世界チャンピオンの Dylan Fletcher/Stuart Bithellm 組 (イギリス) です。その強さは圧倒的。2 位の James Peters/Fynn Sterritt 組 (イギリス) に 13 点差をつけて最終日を迎えます。ナショナルチーム入りがかかる日本チームは高橋稜/小泉維吹組が 15 位、古谷信玄/八山慎司組が 16 位です。

【49erFX 級】

2 日目でトップに立ったのは、元世界チャンピオンの Alexandra Maloney/Molly Meech 組 (ニュージーランド) です。2 位の Victoria Jurczok/Anika Lorenz 組 (ドイツ) と同点ながら、今日 4 レースを 1 位-1 位-2 位-1 位とまとめタイブレークで首位に立っています。日本トップは 7 位の山崎アンナ/高野芹奈組です。

【420 級】

ユース種目の 420 級には、高校生、中学生合わせて 26 艇が参加し、470 級と同じ海面で 3 レースを消化しました。470 級男子トップの Luke Patience は 420 級の出身。「420 はチームワークと 2 人で 3 枚のセールを扱うなどのスキルを学べる艇種。次のステップに繋げる絶好の艇ですよ」と中高生セーラーにエールを送っていました。

【RS:X 級男子】

雨が強くなった午後にレースが行われた RS:X 級。男子は世界ランキング上位の Taehoon Lee（韓国）が 1 位-3 位-2 位とまとめてトップに躍り出ました。2 位はトップと 1 点差の Menggan Gao（中国）。2 位と 5 点差で表彰台圏内の 3 位にいるのが日本の富澤慎です。

【RS:X 級女子】

今日行われた 3 レースすべてでトップフィニッシュし、1 位に浮上したのが Lilian de Geus（オランダ）です。昨日トップだった伊勢田愛は 7 点差の 2 位。3 位から 5 位までは強豪の中国勢が並び、6 位は須長由希、7 位に小嶺恵美、8 位が大西富士子と日本勢が続いています。

台風 22 号は明後日、月曜日の未明に関東の東海上を通過する予報です。大会最終日の明日は、今日よりさらにタフなコンディションになることが予想されます。東京オリンピックまで 1000 日となった今年の江の島オリンピックウィークは、どんな結末を迎えるのでしょうか。

大会公式サイト：<https://www.jeow.org/>

レース艇のライブ航跡図：<https://yachtrace.jp/event/2017EOW/>

成績表：<https://www.jeow.org/entry-list>

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

JSAF 江の島オリンピックウィーク 2017 プレス担当：西 朝子(にし ともこ)
Tel: 090-1042-9262 Email: media@enoshima470.org

湘南港（江の島ヨットハーバー）神奈川県藤沢市江の島 1-12-2